

雇対協 ニュース

2025 年 第 127 号 (令和 7 年 8 月)



神戸雇用対策協議会・東神戸雇用対策協議会

<http://www.kobe-koyo.gr.jp/>

目 次

目次・表紙写真解説（カネテツデリカフーズ株式会社）	1
ご挨拶（神戸・東神戸雇用対策協議会 会長）	2
ご挨拶（神戸・灘・西神公共職業安定所 所長）	3～4
新規高等学校卒業者等の状況について（神戸公共職業安定所 学卒部門） ..	4
神戸地域雇用対策協議会 新入社員合同研修会	5～6
神戸雇用対策協議会 定時総会	7
神戸雇用対策協議会 高等学校進路指導担当教諭との懇談会・懇親会	8
東神戸雇用対策協議会 理事会・定時総会	9
東神戸雇用対策協議会 高校生の就職に関する情報交換会	10
東神戸雇用対策協議会 意見交換会	10
兵庫労働局からのお知らせ	11
編集後記	11

❖ 表紙写真解説 ❖

神戸市須磨区にある「神戸グリーンスタジアム」（現名称：ほっともっとフィールド神戸）は、1991年に完成した本格的な野球専用スタジアムです。

緑に囲まれたロケーションにあり、天然芝の美しいグラウンドは、日本でも有数の景観を誇ります。

1995年、阪神・淡路大震災の年には、仮本拠地として使用されたオリックス・ブルーウェーブが、「がんばろう KOBE」をスローガンに掲げ、リーグ優勝を成し遂げました。神戸に勇気と希望を届けたその歴史的シーズンを支えた舞台として、このスタジアムは、今も多くの方の記憶に残っていることと思います。

現在では、プロ野球公式戦の一部開催地として利用されるほか、地元の高校野球・大学野球の重要な試合も多数行われており、近年では兵庫県高校野球大会の決勝戦の会場としても定着しています。

アクセスは神戸市営地下鉄「総合運動公園駅」から徒歩すぐと便利で、スタジアム周辺には家族連れでも楽しめる公園施設や飲食スペースも整備されています。

プロ野球の舞台として、またアマチュア野球の聖地として、これからも多くのドラマが生まれる場所—それが、神戸グリーンスタジアム（ほっともっとフィールド神戸）です。

カネテツデリカフーズ株式会社 高原 泰彦



神戸雇用対策協議会
会長 福田 恵 介

暑中お見舞い申し上げます。

平素は、神戸雇用対策協議会会員の皆様には、神戸雇用対策協議会の運営にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2023年、2024年の夏は2年連続で観測史上1位の記録的な猛暑となりましたが、2025年夏も全国的に猛暑が予想されています。夏は気象の経済への影響がもっとも大きくなる季節で、夏商材は気温1℃で売上が大きく変化し、エアコンなどの使用によるエネルギー需要や、農作物の生育、観光・レジャーにも大きな影響があります。また、熱中症などの健康被害や、台風、豪雨による自然災害も近年は深刻化していることは皆様ご承知の通りでございます。

その中で、熱中症について即対応が必要な法改正がありました。2025年6月1日から、職場での熱中症対策が義務化された事です。これは、近年の猛暑による熱中症による死亡災害の増加を受け、労働者を雇用する全ての事業者を対象としています。

事業者は、以下の3つの事項を義務付けられています。

1. 体制整備: 熱中症の発生を予防し、発生時の対応を行うための体制を整備すること。
2. 手順作成: 熱中症発生時の対応手順を作成し、関係者に周知すること。
3. 関係者への周知: 労働者に対して、熱中症の予防方法や発生時の対応について周知すること。

熱中症対策を怠った場合、6ヶ月以下の懲役または50万円以下の罰金が科される可能性があります。(詳細は厚生労働省サイトのリーフレット等でご確認ください)

従業員の安全を守ることは会社の存続に関わることもでもあります。特に、人材の確保が非常に難しい状況が続いている現状では、安心・安全で働きがいのある職場環境づくりを実行しなければ、採用・定着ともに難しいと言わざるを得ません。

神戸雇用対策協議会としましては、職安行政と連携して、会員企業の雇用の充実、雇用のミスマッチ解消、雇用環境の改善、社員教育の充実等に取り組む等の事業活動を推進いたします。

今一度、会員企業の皆様方に更なるご理解ご協力をお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



東神戸雇用対策協議会
会長 熊谷 総一郎

暑中お見舞い申し上げます。

このたび、東神戸雇用対策協議会の会長職を拝命いたしました。何分不慣れでございますので、神戸・東神戸雇用対策協議会会員の皆さまにおかれましては、何卒ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

原材料価格の高騰による物価上昇、人件費の増加と企業にとっての逆風が続くなか、人手不足が続き、採用においては売り手市場が続いています。

大卒採用については一段落の時期だと思いますが、早期化傾向が続いているだけでなく、LINE、YouTube、TikTok、Xなど、情報収集の場がナビサイト以外への分散が進んでおり、採用のご担当者様には、次年度の対策について悩まされている方もいらっしゃると思います。

また、これから9月に向けて高卒採用が本格化していきますが、企業の求人は増え続けており、本年も激戦必至だと思われます。会員企業の皆様におかれましては、各社のご要望通りに採用が進むことを切に祈っております。

そのうえ採用できてからも、CMなどで転職が一般的になり、退職代行の利用も増え、定着・安定という点で企業にとっては難しい環境になっています。少しでも退職率を改善するためには、入社時の企業と学生のアンマッチを減らす必要がありますので、説明会やインターンシップなど、企業からの情報提供の機会を増やし、また、入社後はフォローアップ体制の仕組み作りが重要となります。

雇用対策協議会としましては、今後も会員企業の皆様のお力添えをいただきながら、雇用に対する研究と情報収集を行い、労働力の確保と雇用の安定に向けて、皆様に必要な情報提供をおこなっていきたいと考えております。

まだまだ暑い日が続きます。皆様も体調にはくれぐれもお気を付けください。最後になりましたが、会員企業の皆様のご健勝をお祈りしましてご挨拶とさせていただきます。



神戸公共職業安定所
所長 穴 田 成 孝

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様におかれましては、平素からハローワークの業務運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、兵庫県の雇用情勢は、有効求人倍率が1倍前後で推移するなど、持ち直しの動きに見られており、物価上昇等が雇用に与える影響やアメリカの関税引き上げ措置の動向などに引き続き注意する必要があると考えております。

一方、昨年度における高卒・大卒者等新卒者の就職決定率は99%を超え、就職を希望する学生のほぼ全員が就職したという結果となりました。今年度におきましても、各企業の採用意欲は非常に高く、企業の皆様にとっては厳しい人手不足の状況が続いていることから、ハローワークにおきましては、学校や関係機関と連携し、少しでも多くの学生等が地元就職に繋がるよう、各企業の魅力発信などに努めているところです。

具体的には、ハローワーク神戸におきましては、「人材確保サポートチーム」を中心に、事業所訪問を積極的に行うことにより、求人票に記載されていない情報を収集し、庁舎内におけるPR動画の放映や面接会等を開催するほか、SNSを利用して求職者に仕事の魅力を伝えるなど情報発信に務めているところです。

さらに、学生が将来の進路選択やキャリア形成について、自主的に考える契機とするとともに、地元企業への理解の促進と、地域における就職促進を図ることを目的として、昨年度から学生等に対するオンライン業界説明会「ジョブトラベル」を開催しているところです。

つきましては、今後も神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様と連携のうえ、人材確保など様々な対策に取り組んで参りたいと考えておりますので、引き続き、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の益々のご発展と会員企業の皆様方の益々のご繁栄を心より祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



灘公共職業安定所
所長 山 本 伸 雄

暑中お見舞い申し上げます。

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様方には、平素からハローワークの業務運営に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

管内の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復しています。しかしながら、先行きにつきましては、各国の通商政策等の影響を受けて成長ペースの鈍化が考えられますので、その影響に注視していく必要があると思われます。

このような状況の中、令和7年3月大学等卒業者の就職率は、98.0%と引き続き高水準を維持している状況にあり、また、6月1日から来春の新規高等学校卒業者を対象とする求人の受付を開始しておりますが、前年度を上回る求人の申し込みをいただいております。

厚生労働省の令和6年の人口動態統計によりますと、出生数は70万人を割り込んでおり、少子高齢化が急速に進行し生産年齢人口が減少する中、多くの職種において人材確保が困難な状況が継続し、特に中小企業等におかれましては人手不足感が深刻化している状況が見られるところです。

ハローワーク灘におきましては、人材確保の支援としまして、オンラインを活用した求人受理を進めるとともに、求人票の作成支援や積極的な事業所訪問等による事業所情報の収集に努めるなど求人充足に向けたサービスの充実を図るとともに、わが国の経済社会の活力を維持・向上させるため、新規学校卒業者だけではなく、高齢者及び障害者など多様な人材が活躍できる社会の実現をめざして取り組んでいるところです。

職業安定行政が取り組む各種施策は、地域企業を代表する皆様のより一層のご理解・ご協力があってこそ、初めて実現できるものであると考えておりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の今後のますますのご発展と会員企業の皆様の更なるご繁栄を心より祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



西神公共職業安定所
所長 安達 清 貴

暑中お見舞い申し上げます。

神戸・東神戸雇用対策協議会会員の皆様方におかれましては、日頃よりハローワークの円滑な業務運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、国内経済は近時持ち直しの動きが見られる一方で、依然として一部の業種では人手不足が顕著であり、特に医療介護・運輸・建設分野を中心に深刻な状況が続いております。加えて物価の上昇、エネルギーコストの高騰や国際的な関税政策の変動といった外的要因による影響などにより、企業活動や雇用環境に少なからず影響を及ぼしております。こうした中において、西神地域におきましても、若年層・女性・高齢者といった多様な人材の活躍推進と地域産業とのマッチング強化が引き続き重要な課題となっております。

ハローワーク西神では、従前より取り組んでおります求職者に対する支援の強化・充実はもちろんのこと、求人者に対する支援についても、さらに充実を図れるように取り組んで参ります。昨年度から実施しております西神地区と三木地区に分けた企業説明会及びミニ就職面接会、その他企業見学会も継続して開催しております。また求人内容の見直し提案など求人充足に繋がる支援にも力を入れています。さらに助成金の活用などにつきましても、円滑な手続きに繋がるような様々な方法により助言を行っています。

ハローワーク西神といたしましては、人材の確保・人材育成や働きやすい雇用環境づくり等の整備などをはじめ、地域特性に応じた雇用促進施策を実施し、地域における就職支援サービス機関として認知されるよう今年度も一生懸命取り組んで参りたいと考えています。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の益々のご発展と会員企業の皆様のご健勝とご活躍を心より祈念を申し上げまして、暑中のご挨拶とさせていただきます。



新規高等学校卒業者等の状況について

神戸公共職業安定所
学卒部門 統括職業指導官
栢 野 景 子

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様には、平素から学卒関係業務にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2025年3月に卒業した高等学校卒業者の求人倍率は、大学等への進学率の高まりや、人手不足などを背景として、全国で4.10倍と過去最高を記録し、さらに、神戸所管内で2026年3月に卒業する高校生の求人状況についても、6月末現在で、求人件数3.2%増加、求人数は10.9%増加しており、売り手市場の状況が見込まれております。

このような状況の中、貴協議会の会員様におかれましては、6月の高校進路指導担当教諭との懇親会に多数ご参加いただき、今年度採用に向けても熱心で積極的な姿勢を感じました。

ハローワークとしても貴協議会や学校とも連携しながら、引き続き高校生と企業のマッチングに努めていく所存です。

また、ハローワークでは早期の職業意識形成についても重要であると認識し、卒業年次前の生徒に対し、地域における労働市場や地元企業に対する理解の促進を図るため、昨年度に引き続きオンラインで会社と学生・生徒を結ぶ業界説明会「ジョブトラベル」を行うこととしております。

他方、採用や定着をバックアップする制度として厚生労働省では若者の採用に積極的で、若者の雇用管理の状況が優良な中小企業を認定するユースエール認定制度を設けており、認定を受ける企業は年々増加しているところです。高校生にとっては求人を選択していく指標ともなりますので、皆様には是非ともユースエール認定をご検討いただければと思います。

なお、最後に採用募集の際の注意点として、近畿高等学校統一用紙は、今年度から履歴書・調査書について一部内容変更がございます。

また、秋田県・和歌山県・沖縄県に加えて、今年度から埼玉県が当初から複数応募が可能となっておりますので併せてご注意ください。詳しくは、ハローワークにお問い合わせいただくようお願いします。

それでは、今年度におきましても引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

神戸地域雇用対策協議会 新入社員合同研修会

令和7年4月3日（木）10時から 令和7年度「新入社員合同研修会」を神戸と東神戸の雇用対策協議会が合同で神戸メリケンパークオリエンタルホテル「瑞天の間」において開催いたしました。

開催にあたり、神戸雇対協 福田会長から新入社員の心構え等についてお話いただき、昨年と同様に午前を「新社会人として知っておきたいビジネスマナー」、午後を「キャリアシミュレーションプログラム」の2部構成で行い、講師をハローワーク神戸・学卒部門の竹谷・上野の両就職支援ナビゲーターが務め研修を行いました。

今年度は会員企業様への開催通知を早めたことが功を奏したのか昨年の9社27名から15社57名の皆様のご参加をいただいたところです。

参加された新入社員の皆様も入社から日も浅く、緊張の面持ちでしたが、研修が進むにつれて和やかな雰囲気になっていく様子が見られました。

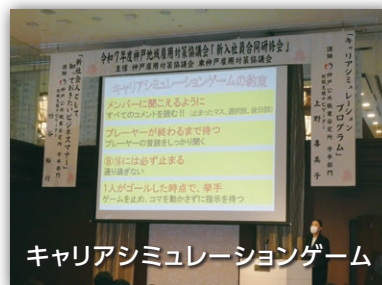
「新社会人としての知っておきたいビジネスマナー」では、お辞儀、言葉使い、電話対応や困った時の対応、名刺交換の仕方など模擬演習を交えながら、真剣な表情で取り組まれていました。

午後の部は、グループに分かれて、ゲーム形式の「キャリアシミュレーションゲーム」を実施しました。

このゲームは、初めて就職してからいろいろな出来事を経験し、30歳までの職場と私生活の人生について、これから起こるかもしれない様々なことを、シミュレーションをしながらキャリア経験を想定してもらいました。



開会挨拶
福田神戸雇対協会長



キャリアシミュレーションゲーム



キャリアシミュレーションゲーム
グループ討議

次にグループに分かれてのアサーションを通じた職場でのコミュニケーションを学びました。

ご存じのとおり、アサーションは、現代社会の中で如何に自分の気持ち・考え、意見や相手への希望などを素直にその場に合った適切な方法で伝えるかを考える自己表現方法です。3つの自己表現のタイプ「攻撃タイプ、受け身タイプ、アサーティブタイプ」をワーク演習で考え、アサーティブな伝え方をグループ内で協議して、ホワイトボードにもそれぞれの自己表現タイプの言い方を書いていただき、全員に共有していただきました。

受講された皆様からは、他の会員企業の社員の皆様との意見交換を通して笑顔も見られ、積極的に取り組む姿勢が窺われました。



アサーショントレーニングワーク



黒田東神戸雇対協会長

最後にハローワーク神戸 学卒部門 栢野統括官から「ハローワーク神戸における職場定着の支援について」の説明がありました。

神戸地域雇用対策協議会 新入社員合同研修会

神戸・東神戸雇用対策協議会

研修名：新入社員合同研修会 開催日時：令和7年4月3日（木）10:00～16:00

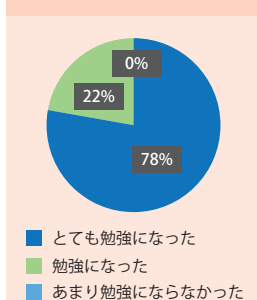
研修内容：① 新社会人として知っておきたいビジネスマナー ② キャリアシミュレーションプログラム

アンケート結果集計表（複数回答可）

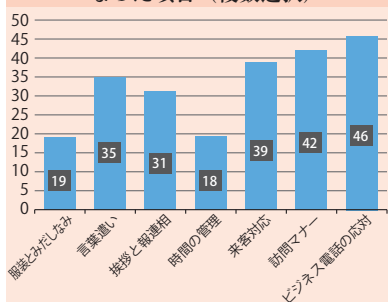
①新社会人として知っておきたいビジネスマナー

【ビジネスマナー概要】 社会人としての心構えや電話応対、名刺交換などのビジネスマナーを実践的にを行います。

ビジネスマナー講座を受けて



ビジネスマナー講座で参考になった項目（複数選択）



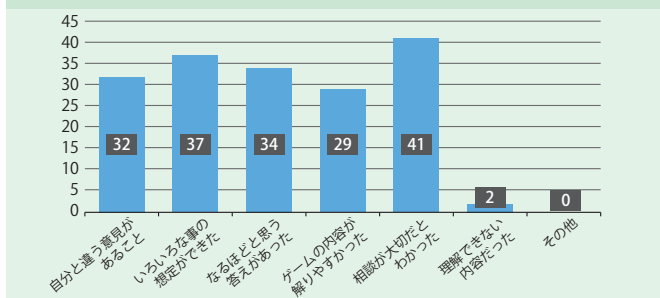
～ビジネスマナー講座受講後の感想～（一部抜粋）

- ・ビジネスマナーについて、まだまだ知らないことが多いと反省しました
- ・今日勉強したことを忘れず、早く身に付けられるように頑張っていきたい
- ・今まで自分が知らなかったことなどを沢山学ぶことが出来て良かった
- ・取引先とかかわる時は会社の代表という自覚をもって行動したい
- ・言葉遣い・敬語について学んだことを忘れていたが多かった
- ・電話応対や名刺交換の練習が出来て良い体験だった
- ・電話応対のとき、しっかりとした言葉遣いをしようと思った
- ・電話応対に対して苦手意識があるので、社会人として恥ずかしくない対応ができるよう努力します
- ・電話応対に不安があったが、いろいろなパターンで練習が出来て良かった
- ・上座と下座という言葉を知っていたが、ルールを知って良い学びになった
- ・挨拶と報連相を一番大切に、良い人間関係を築きたい

②キャリアシミュレーションプログラム

【プログラム概要】 就職から30歳までの職場と私生活で起こりうる可能性のある状況や場面を「すごろくゲーム」で体験します。ゲーム終了後、ワークにて振り返りを行います。

ビジネスマナー講座で参考になった項目（複数選択）



～会社を辞めるか、悩んだ時はまず何をしますか？～（一部抜粋）

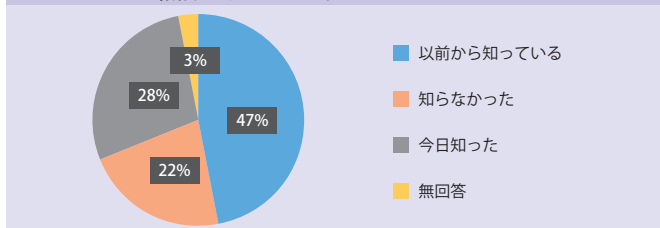
- ・上司、先輩、同期、家族、友人に相談する
- ・解決が難しい場合は、公的な相談窓口を利用したい
- ・勢いで辞めるのではなく、一旦立ち止まって見る
- ・たくさんの意見を聞きつつ、自分の意見も大切に考える
- ・悩みの原因が何かをはっきりさせて改善できる所を探す
- ・取り敢えず1年は続ける気持ちで勤める

～社会人になる上で、自信がないことや不安に思うことはありますか？～（一部抜粋）

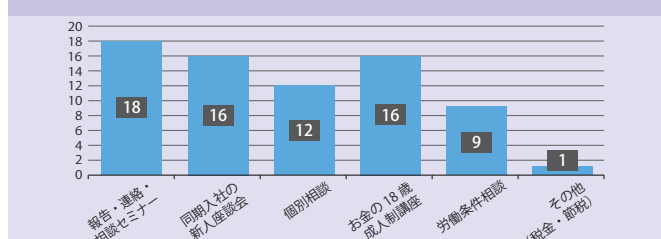
- ・難しい仕事についていけるのかどうか
- ・通勤時間が長いので、遅刻をせずに出勤できるのか
- ・自分が仕事を覚えたのち、一人でできるのか
- ・人間関係⇒上手く人付き合いができるのか（上司・先輩とのコミュニケーション）
- ・税金、物価、お金関係、病気、体力面
- ・ビジネスマナーがついていないこと
- ・相談したくても勇気がでないこと
- ・一人暮らしになるので、家のことと仕事の両立ができるのか

さいごに…

仕事や職場のことにについてハローワークで相談できることを知っていましたか？



参加してみたいセミナーやイベントについて（複数選択）



神戸雇用対策協議会 定時総会

6月5日（木）、神戸メリケンパークオリエンタルホテル「瑞天東の間」において、令和7年度の神戸雇用対策協議会定時総会を開催し、今年は31社44名の会員企業様の出席をいただきました。

総会には来賓として、

兵庫労働局 日高職業安定部長 様

（一財）兵庫県雇用開発協会 服部事務局次長 様

東神戸雇用対策協議会 熊谷副会長 様

灘公共職業安定所 山本所長 様にご出席いただきました。

開会に際し、福田会長、穴田顧問（神戸公共職業安定所長）から挨拶があり、続いて日高部長様から祝辞を賜りました。



兵庫労働局 日高職業安定部長



兵庫県雇用開発協会 服部事務局次長



神戸雇用対策協議会 福田会長



神戸雇用対策協議会 松田副会長



神戸雇用対策協議会 穴田顧問

その後、福田会長を議長に選出し、上程された

- 1号議案（令和6年度事業実施報告）
- 2号議案（令和6年度決算報告）
- 3号議案（令和7年度事業計画（案））
- 4号議案（令和7年度予算（案））
- 5号議案（令和7年度新役員名簿（案））

の審議を行い、満場一致で承認されました。

これにより、令和7年度の神戸雇用対策協議会の事業が本格的に動き出すこととなりました。

神戸雇用対策協議会 高等学校進路指導担当教諭との懇談会・懇親会

定時総会終了後、17時から同じく神戸メリケンパークオリエンタルホテル「瑞天東の間」において、「高等学校進路指導担当教諭との懇談会」を開催いたしました。

会員企業様から32社48名、高等学校からは14校16名の参加をいただきました。

ハローワーク神戸学卒部門栢野統括職業指導官から、新規高等学校卒業予定者の就職希望者の状況について説明があり、今年度は求人説明会の積極的な参加など新規高等学校卒業予定者について、企業の採用意欲の高まりが見られることと、また高校生徒数の減少や進学希望者の増加傾向もあり、人材確保が難しい状況との話がありました。

また、各高等学校の就職指導担当教諭から、各校（科）の特徴及び就職希望状況について説明（発表）していただきました。



その後、短い時間ではありましたが、企業と高等学校が積極的に名刺交換を行う時間を設け、交流を図ることができました。

懇談会終了後に会場を「瑞天西の間」に移し開催した懇親会では、さらに情報交換の輪が広がり、社会人をめざす高校生と地元企業を結びつける本取組の重要性を再確認できました。

東神戸雇用対策協議会 理事会・定時総会

令和7年6月17日（火）、シマブンビル 4階ホールにおいて、令和7年度東神戸雇用対策協議会理事会・定時総会を開催しました。当日は理事会には16社の内、14社の理事の皆様と定時総会には19社22名の出席をいただきました。

定時総会には来賓として、

兵庫労働局 日高職業安定部長 様
（一財）兵庫県雇用開発協会 竹谷 専務理事兼事務局長 様
神戸雇用対策協議会 福田会長 様
神戸公共職業安定所 穴田所長 様

にご出席いただき、開会に際して黒田会長（現副会長）、山本顧問（灘公共職業安定所長）から挨拶があり、続いて来賓を代表し、日高職業安定部長様から祝辞を賜りました。



その後、黒田会長を議長に選出し、上程された

- 1号議案「令和6年度 事業実施報告」
 - 2号議案「令和6年度 決算報告」
 - 3号議案「令和6年度 会計監査報告」
 - 4号議案「令和7年度 事業計画（案）」
 - 5号議案「令和7年度 予算（案）」
 - 6号議案「令和7年度 役員名簿（案）」
- の審議を行い、満場一致で承認されました。

今回の定時総会において、会長、副会長が交代されました。

会長 熊谷 総一郎 モロゾフ株式会社 経営統括本部 人事総務部長
副会長 黒田 直義 生活協同組合コープこうべ 常勤理事

これにより、令和7年度の東神戸雇用対策協議会の事業が本格的に動き出すこととなりました。会員企業の皆様には当協議会の事業運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東神戸雇用対策協議会 高校生の就職に関する情報交換会

東神戸雇用対策協議会 定時総会の終了後の 15 時 30 分から同じシマブンビル 4 階ホールにおいて「高校生の就職に関する情報交換会」を開催いたしました。

会場内にはコの字型にブースを設け、神戸市内の就職予定希望者のいる高等学校 11 校の進路指導担当の 13 名の先生方と会員企業様 21 社 34 名の人事担当の皆様にご出席いただき、それぞれのブースで活発な意見交換を行っていただきました。

事前に出席会員企業様には「企業プレゼンシート」を、高等学校様には「高校情報シート」を作成いただき、事前に提供したことにより、短い時間内でも活発な意見交換の場を提供できたのではないかと思います。人材不足を少しでも解消すべく、当協議会でも積極的に会員企業の皆様のご意見を賜りながら、盛況に開催できるよう図っていきます。



今回ご出席いただいた高等学校は以下のとおりです。ご出席賜りありがとうございました。

- ・ 兵庫県立東灘高等学校
- ・ 神戸市立六甲アイランド高等学校
- ・ 神戸市立科学技術高等学校
- ・ 神戸第一高等学校
- ・ 兵庫県立兵庫工業高等学校
- ・ 神港橘高等学校
- ・ 神戸国際大学附属高等学校
- ・ 彩星工科高等学校
- ・ 神戸弘陵高等学校
- ・ 神戸常盤高等学校
- ・ 兵庫県立神戸工業高等学校

令和 7 年 6 月 1 日に

罰則付き

「改正労働安全衛生規則」が施行されます

職場における熱中症対策の強化について

職場における 熱中症による死亡災害の傾向

死亡災害が2年連続で30人レベル。
そのほとんどが
「初期症状の放置・対応の遅れ」

早急に求められる対策

現場において
死亡に至らせない（重篤化させない）ための
適切な対策の実施が必要。

現場の実態に即した
具体的な対応

現場における対応

熱中症のおそれがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、熱中症の重篤化を防止するため、以下の「体制整備」、「手順作成」、「関係者への周知」が事業者に義務付けられます。

1 「熱中症の自覚症状がある作業員」や「熱中症のおそれがある作業員を見つけた者」がその旨を報告するための体制整備及び関係作業員への周知。

※報告を受けるだけでなく、職場巡視やパディ制の採用、ウェアラブルデバイス等の活用や双方向での定期連絡などにより、熱中症の症状がある作業員を積極的に把握するように努めましょう。

2 熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に迅速かつ確かな判断が可能となるよう、

- ①事業場における緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先及び所在地等
- ②作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順（フロー図を参考例として）の作成及び関係作業員への周知

対象となるのは→

「WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で
連続1時間以上又は1日4時間を超えて実施」が見込まれる作業

※作業強度や着衣の状況等によっては、上記の作業に該当しない場合であっても熱中症のリスクが高まるため、上記に準じた対応を推奨する。
※なお、同一の作業場において、労働者以外の熱中症のおそれのある作業に従事する者についても、上記対応を講じることとする。



厚生労働省・兵庫労働局・労働基準監督署
Ministry of Health, Labour and Welfare

◆編集後記◆

夏の盛りも過ぎ、少しずつ秋の気配を感じる頃となりました。皆様にとって充実した夏となりましたでしょうか？

さて、2025年4月に誕生した【GLION ARENA KOBE】ですが、皆様も一度は見聞きされたことがあるのではないのでしょうか。港町の神戸らしく、270度海に囲まれたロケーションが特徴で、約1万人を収容できる関西最大級のアリーナです。

神戸市の新しい基本構想では、神戸空港の国際化や三宮の再整備など、未来に向けた計画が進んでいます。さらに神戸の街並みも再開発が進んでおり、市内の駅周辺などでもリニューアル工事や新しい施設が誕生したところもあります。これからの過ごしやすき季節に、新しくなった【神戸めぐり】に行かてみるのはいかがでしょうか。

神戸は、都会の洗練さと自然の美しさが調和した魅力的な港町です。その魅力がさらに進化する中、【GLION ARENA KOBE】の誕生は、スポーツや音楽イベントを楽しむのに最適な施設であり、神戸の新たなランドマークとして注目されています。これらの新たな施設が加わることで、神戸のブランド力はさらに向上し、国内外からの注目を集めることでしょう。伝統と革新が交わりながら進化を続ける神戸の未来がますます楽しみです！

（編集委員）



発行所	神戸雇用対策協議会 東神戸雇用対策協議会	お問い合わせ	〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通 4-1-19 〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西 5-8	Tel.575-6838 (株)大伸 内 Tel.857-3872 カネテツデリカフーズ(株) 内
-----	-------------------------	--------	--	--

雇対協ニュース 127 号（令和 7 年 8 月）

【お問い合わせ先】：TEL 078-861-7983 前川・山口